

令和元年度 調布市立第六中学校 学校評価報告書

様式1

領域	自己評価結果の概要	学校関係者評価結果の概要	次年度への改善策	次年度優先順位
学力向上	<p>○授業規律の確立について、全教科全教員で徹底した結果、校内の安定化が維持できた(通年)。また、授業に落ち着いて取り組んでいると回答した生徒は、各教科90%~95%である。</p> <p>○数学ステップアップ教室(年15回)の充実はもとより、英語検定(年3回)、漢字検定(年3回)を自校実施した。</p> <p>○授業で基礎的な学力を身に付けていると回答した生徒は、80%である。同様に回答した保護者は、70%である。</p>	<p>○習熟度別・少人数指導(数学、英語)、読書週間(年2回)、数学ステップアップ教室、自校実施の漢字検定(3回)・英語検定(3回)等により自ら学ぶ姿勢の育成が評価された。</p> <p>○学校図書館の活用について、読書週間(7月、2月)、図書館便り(年11回)、読み聞かせと図書紹介など、国語科や総合的な学習の時間との関連を図った取組が評価された。</p>	<p>○随時、校内を見回り、生徒の授業態度、教師の指導の成果と課題を把握(通年)し、安定した学校環境を維持する。</p> <p>○数学ステップアップ教室(年15回)を継続する。</p> <p>○漢字検定(年3回)、英語検定(年3回)の自校実施を継続する。</p> <p>○生徒及び保護者による学校評価の結果を改善し、授業の満足度90%以上を目指す。</p>	A
学力向上	<p>○校内研修会(年3回)を行い、授業の質的向上、生徒による授業評価(全教科年2回)の結果を活用する。学校公開(通年)とその都度の保護者アンケートを活用した。</p> <p>○特別支援教育については、コーディネーターを中心とした校内委員会等を通して充実を図った。</p>	<p>○4月に保護者会で評価計画を説明し、生徒・保護者へ評価方針、規準、方法等を説明し、精度の高い信頼される評価・評定を目指し努力していることは評価された。</p> <p>○学校に行くのが楽しいと回答した生徒は、80%である。同様に回答した保護者は、87%であることは評価された。</p>	<p>○指導と評価の一体化、学習意欲の向上を図る評価をより工夫・充実させる。</p> <p>○道徳授業の質的向上のため、道徳教育推進教師を中心とした研修を実施する。</p>	B
健全育成	<p>○学校のきまりを理解し守っていると回答した生徒は、60%である。同様に回答した保護者は、83%であり、概ね達成できている。</p> <p>○生活指導では、迅速かつ組織的な対応で保護者・関係諸機関と連携し、校内の安定化を維持できた(通年)。</p>	<p>○生活指導では、迅速かつ組織的な対応で保護者・関係諸機関と連携し、校内の安定化を維持できた(通年)ことは評価された。</p> <p>○本年度は、朝礼や集会時の全体指導(迅速に、静かに、自主的に)を全教職員で徹底し、学校行事に出席する地域の来賓から評価された。</p>	<p>○組織として指導の重点を共通理解し、特に災害発生時など集団行動の際の全体指導の徹底を図るとともに、毅然とした指導ができる教員を育成する。</p> <p>○児童相談所、教育支援コーデ室、子ども家庭支援センター等の関係機関とケース会議をもち、迅速かつ適切な支援を行う。</p>	B
健全育成	<p>○職場体験(2年)、上級学校の先生の話聴く会(6月)、卒業生の話聴く会(1年)等をはじめとするキャリア教育は適切に実施できた。</p> <p>○デートDV出前講座(3年)を人権教育、法教育の視点で行った。</p>	<p>○2年の職場体験(5日間)はじめ系統的・発展的に実施し、アポをとる等の事前指導、礼状を書く、レポート報告、発表等の事後指導など、計画的に行っていることは評価された。</p>	<p>○2年の職場体験(生徒約100名分の5日間)の受入事業所の確保に向けて、PTAや関係機関と一層の連携を図る。</p>	B
健康・体づくり	<p>○特別支援教育校内委員会やスクールカウンセラー、スクールサポーターを活用した。</p> <p>○部活動が活発で充実していると回答した生徒は60%である。同様に回答した保護者は、62%であり、概ね達成できている。31年度の加入率は90%(319名中286名)である。</p>	<p>○部活動が活発で充実していると回答した生徒が60%であることはやや課題が残った。</p> <p>○働き方改革の一貫で、部活動の活動時間の短縮を試行していることは評価された。</p>	<p>○特別支援教室拠点校として、巡回指導が円滑に実施できるよう努める。</p> <p>○部活動顧問の異動によって、開設状況や活動内容が低下することがないよう対策を講じ、外部指導員の体罰防止も徹底する。</p>	C
健康・体づくり	<p>○病気の予防や健康被害について知り、健康管理に努力していると回答した生徒は、65%であり、やや課題がある。</p> <p>○学校保健委員会、学校歯科医によるブラッシング指導、防煙教室(1年)や薬物乱用防止教室(2年)を実施し、保護者の参加を呼びかけ、基本的な生活習慣の確立に努めた。</p>	<p>○学校保健委員会(年2回)では、本年度大きな病気や事故に遭う生徒がなかったことは評価された。</p> <p>○病気の予防や健康被害について知り、健康管理に努力していると回答した生徒は、65%であり、やや課題がある。同様に回答した保護者は、65%であり、やや課題が残る。</p>	<p>○早寝、早起き、朝ご飯等の取組を強調し、保護者の意識啓発を図りながら推進する。</p> <p>○今後も、学校医や外部講師を活用して、生徒・保護者対象に啓発を図る。</p> <p>○食育の取組を、学校栄養士と連携・協力して、総合的な学習の時間に行う。</p> <p>○LGBTについて理解促進を図る講演会をPTAと連携して実施する。</p>	A
保護者・地域との連携	<p>○小学生による中学校訪問(7月)、小・中学校教員による合同研修会(9月)を実施した。</p>	<p>○小学生対象の地域行事(1泊2日キャンプ)への教員と中学生参加(30名)では、ねらいを概ね達成している。次年度もさらに工夫して継続させたい。</p>	<p>○今後とも、保護者・地域と連携・協力しながら、教育活動の充実を図り、小中連携を推進する。</p>	C
特色ある教育活動	<p>○数学ステップアップ教室(年15回)を実施し、地域学校協働本部を活用し、学習ボランティアによる補習を実施した。</p>	<p>○数学ステップアップ教室(年15回)を実施し、好評であった。</p>	<p>○今後とも、地域学校協働本部や学習ボランティアを活用しながら、教育活動の充実を図っていく。</p>	C
特色ある教育活動	<p>○学校行事に楽しく積極的に参加していると回答した生徒は、72%である。同様に回答した保護者は、79%であり、概ね達成できている。本校の2大学校行事(体育大会、合唱コンクール)は、保護者や地域から一定の評価を得ている。</p>	<p>○体育大会、特に合唱コンクールは調布市文化会館たづくり「くすのきホール」で行い、参観者が多い。これは保護者や地域の期待の表れと評価された。</p>	<p>○今後とも、保護者・地域と連携・協力しながら、教育活動の充実を図り、生徒の主体的な参加態度や愛校心を醸成する。</p>	C